



水戸市ニュースリリース

水戸市マスコットキャラクターみとちゃん

令和8年1月19日

市政記者各位

水戸市

第49回水戸・高松親善都市児童生徒美術展覧会及び銀MARO賞授与式

本市では、毎年、水戸・高松親善都市の交歓事業の一つとして、両市小・中及び義務教育学校児童生徒の絵画作品を交換展示し、作品を通して両市民の親睦交流を図っています。

今回から新たに出品された作品の中から、アーティスト銀MARO氏が選考した児童生徒3名に「銀MARO賞」が授与されます。

記

1 期 間 令和8年2月6日（金）～8日（日）

2 時 間 午前9時30分～午後5時

3 場 所 水戸芸術館 エントランスホール
（五軒町1-6-8）



昨年の様子

4 展示作品

- ・水戸市内小・中及び義務教育学校児童生徒絵画作品 50点程度
- ・高松市内小・中学校児童生徒絵画作品 50点程度（展示作品合計 100点程度）

5 備 考

- ・作品の写真を掲載する際は、問合せ先まで確認をお願いいたします。

6 銀MARO賞授与式について

- (1) 日 時 令和8年1月29日（木） 午後4時30分～午後5時15分
- (2) 場 所 水戸市役所 4階 中会議室4
- (3) 授与対象者 3名 出品作品の中からアーティスト銀MARO氏が選考

7 親善都市のいわれ

水戸藩の初代藩主頼房の長男頼重は初代高松藩主となり、水戸藩は弟の光圀が藩主となった。光圀は、兄が継ぐべき藩主の地位を弟が継いだことに心を痛め、頼重の子綱條を第三代の水戸藩主に迎え、光圀の子頼常を第二代の高松藩主に送った。また、水戸藩第九代藩主斉昭は、高松藩第九代藩主頼恕の弟であり、水戸と高松は互いに藩主を送った経緯から親しい間柄となり、昭和49年4月に親善都市となった。

《本件に関する問合せ先》

課 名：総合教育研究所 教育研究課 支援相談係
電話番号：029-244-1331

担当者：仲田 なかた